別紙（参考様式）

令和5年度　体育に関する指導改善計画

廿日市市立四季が丘小学校

令和4年度の重点課題

〇男子
・「ボール投げ」の平均値が県や全国の平均値と比べると低い。
〇女子
・「上体起こし」「20mシャトルラン」「50m走」「ボール投げ」の平均値が県や全国の平均値と比べると低い。
・「運動やスポーツをすることが好きですか」の項目の「やや好き」の割合が「好き」の割合よりも高い。
〇共通
・投力に課題がある。
・休み時間に外遊びをしている児童が少ない。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

〇体育科の授業づくりの工夫
・体育科の授業の始めに，屋外では鬼遊びやサーキット，屋内ではジャンケンすごろくや的当てなどを継続して行った。
・運動する場を広くとったり，ルールを工夫したりして充分な運動量を確保した。
・45分間の授業の中で30分間以上児童が体を動かして活動できる時間を確保した。
・個人の技能に応じた練習ができる場の設定をした。
・ICTを活用し，児童自らが正しい動きを確認したり自分の動きや練習に対する取組を振り返ったりする場を設定した。
〇休憩時間の外遊びの奨励
・1日1回外遊び・・・学級で「大休憩（昼休憩）は，教室を空にする」などと決めて取り組んだ。
・ロング昼休憩・・・月に1回掃除の時間を昼休憩の時間に含み，全員で外で遊べる時間を増やした。
〇保健体育委員会主催の体育的活動の実施
・体力を高める運動を取り入れた四季っ子体操を朝の時間に継続的に行った。
・保健体育委員会が主催する学級の仲間や異学年との交流など，たくさんの児童と遊ぶことを通して，体力の向上や運動の楽しさを味わうことを目指した。（ドッジボールなどの投げる力を高める遊びなど）

令和5年度新体力テストの結果　県平均値（令和4年度）・全国平均値（令和3年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.34	20.79	36.00	40.26	56.89	9.18	161.68	21.42	56.00

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.73	18.04	39.54	39.50	45.21	9.79	146.71	14.21	55.30

□県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果　県平均値（令和5年度）・全国平均値（令和4年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.34	20.79	36.00	40.26	56.89	9.18	161.68	21.42	56.00

女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.73	18.04	39.54	39.50	45.21	9.79	146.71	14.21	55.30

□県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	78.95	15.79	5.26	0.00

女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	62.50	16.67	20.83	0.00

学校独自の意識調査

重点課題

〇男子
・「反復横跳び」「ボール投げ」の平均値が県や全国の平均値に比べると低い。
〇女子
・「握力」「上体起こし」「反復横跳び」「50m走」「立ち幅跳び」の平均値が県や全国の平均値と比べると低い。
・運動やスポーツをすることが好きですかの項目の「やや嫌い」と回答した児童の割合が男子約5%，女子約21%であった。（前年度より，男女ともに増加している。）

〇共通
・「反復横跳び」の記録に課題がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

〇年間を通じて準備運動の中にアクティブ・チャイルド・プログラムを取り入れる。
→運動する楽しさを児童が味わうことができるようにする。

〇授業づくり
・運動量を45分間の授業の中で30分間以上確保する。
・個に応じた練習の場を設け，児童に各単元でできる喜びを味わわせる。
・ICTを活用し，児童自らが正しい動きを確認したり自分の動きを振り返ったりする場を設定する。

体育の授業以外で行う取組内容

〇休憩時間の外遊びの奨励
・アクティブ・チャイルド・プログラム等から様々な外遊びを紹介する。
・ロング大休憩・・・月に1回35分間，外で遊べる時間を増やす。
→ロング大休憩で，様々な外遊びに触れさせ，運動することの楽しさを味わわせる。
〇保健体育委員会主催の体育的活動の実施
・体力を高める運動を取り入れた四季っ子体操を朝の時間に継続的に行う。
〇家庭連携
・長期休業中に，縄跳びカードなど体を動かす宿題に取り組む。

令和6年度の重点目標値

〇運動を「好き」，「やや好き」以上と答える児童の割合を85%以上にする。
〇「反復横跳び」の平均値が，春と冬を比較して，65%以上の児童が上がることを目指す。